



鳥取 YEG 通信

TOTTORI
YOUNG
ENTREPRENEURS
GROUP

発行: 令和4年6月15日
鳥取商工会議所青年部
広報委員会

鳥取商工会議所青年部通信

6





集合写真



袋川の鯉のぼり

まち委員会 委員長 野田幸洋

「袋川こいのぼり」は「袋川をはぐくむ会」が地域を明るくしようと企画して始められたイベントになります。コロナ禍のため2年間は開催できていませんでしたが、今年度は3年ぶりに開催することができました。4月30日(土)に鯉のぼりの掲揚、5月8日に撤去作業を行いました。掲揚・撤去共に青年会議所と青年中央会の三青協で行いました。3年ぶりでしたが経験者も多く、顔を合わせるメンバー同士の会話も盛り上がり、スムーズに進み、予定時間より早く終了しました。

優雅に泳ぐ約100匹の鯉のぼりは壮観です。ゴールデンウィーク期間中は天候にも恵まれ、多くの市民、観光客に優雅に泳ぐ鯉のぼりを目にさせていただきました。今回久々の開催でしたが、袋川を育みつつ、季節の伝統にも触れるこのイベントは大変意義深いと感じました。メンバーが一丸となって作業している姿は、地域の活動に積極的に参加し、郷土の発展のために貢献していくという本来のあるべき姿であり、われわれ「まち委員会」では今後も鳥取の活力となるよう邁進していきたいです。今回ご協力いただいた皆様ありがとうございました。

袋川・鯉のぼり掲揚・撤去作業参加

交代会員(3名)



安住 真俊 君
(あずみ まさとし)
事業所名 南山総合銀行鳥取営業部
所属委員会 総務委員会



澤 隼人 君
(さわ はやと)
事業所名 株式会社工務店
所属委員会 総務委員会



清水 毅 君
(しみず たけし)
事業所名 公立大学法人公立鳥取環境大学
所属委員会 総務委員会

新入会員(5名)



木村 流雲 君
(きむら りゅううん)
事業所名 株式会社アジーレ
所属委員会 ビジネス委員会



小林 隆一 君
(こばやし りゅういち)
事業所名 南諸家保険企画
所属委員会 ビジネス委員会



杉内 諒暉 君
(すぎうち りょうき)
事業所名 株式会社杉内
所属委員会 総務委員会



諸寄 英久 君
(もろよせ ひでひさ)
事業所名 三王運輸(株)
所属委員会 総務委員会



磯部 紗希 君
(いそべ さき)
事業所名 鳥取ずん総合法律事務所
所属委員会 まち委員会

YEG掲示板



同好会紹介：YEGサッカー同好会


サッカー同好会は2016年度にサッカー好きのメンバーが集まり結成されました。

主に毎週木曜日にフットサル練習や、毎年恒例の鳥取県東部青年経済団体によるサッカー大会、県外のYEGとの試合など活動していますが、結果より「気軽に」「手頃に」楽しむことにウエイトをおいて活動しています。

さらに、幅広い年代とあらゆる委員会のメンバーが在籍していることから、日頃はあまり関わる事のないメンバー同士と一緒にプレーしながら交流を深めることが出来るなど、多くのメリットがあります。

社会人になるとなかなかサッカーができる環境が少なくなりますが、初心者でも経験者でも「気軽に」「手頃に」サッカー同好会に参加して交流出来たらと考えております。

令和4年度
会長あいさつ



鳥取商工会議所青年部
会長 平田 祐輔
有限会社 ヒラタ塗装
工芸社

暑気日ごとに厳しさの増す今日この頃。新型コロナウイルスの影響により周辺環境は一変し、各会員の事業所も先行きが不透明な状況が続いています。まずはそのような状況の中、医療従事者の皆さまにおかれましては、長期に渡る医療対応、また、行政機関の皆さまにおかれましては、流動的な状況と向かい合い、地域の為にご尽力いただいております。

あらゆる苦境の中、多くの方々の頑張りがあり、地域が支えられていることに改めて感謝したいと思います。

我々青年部においても活動内容が制限されるなか、これまでの経験やガイドラインを元に、リアルタイムに状況を判断しWEBを使った会議や徹底したコロナ対策による青年部活動を行っております。

会員一人一人が、一つずつ成長する事で、コロナ禍に立ち向かう一歩を踏み出し、今後も地域経済をけん引し、皆さまに必要な経済団体へと成長していくよう頑張っていきたいと思っております。

活動報告となりますが4月28日(木)には東京で開催された会長会議へ荒田直前会長とともに参加してまいりました。我々鳥取YEGの活動に関して日本Y

EGの中でも、先進的であるという多くの声をいただき、今回参加のディスカッション形式の会議においては、他単会の会長様から、活動内容や事業内容の質問なども多く、これまで多くの先輩方がつないでくださった想いや活動が、日本全国でも認められて来ているように感じています。

続いてGW期間中には、3年ぶりに「袋川をはぐくむ会」様の主催により鳥取青年会議所様、鳥取県東部中小企業青年中央会様との三青協で袋川での鯉のぼりの掲揚を4月30日(土)に、撤去活動を5月8日(日)に行いました。掲揚期間中は、優雅に泳ぐ鯉のぼりを鑑賞に訪れた方々も多かったようで、街に賑わいがあり、改めてこの活動の大切さを感じました。

長らく交流の機会をもてなかつた三青協での活動も実現でき大変良かったです。

また、5月11日(水)には5月例会を開催しました。今回の例会ではビジネス委員会による「コロナ禍で生き抜く為の新しいビジネス」をテーマに青年部内の3名の経営者に事業報告をしていただきました。

まさに現在の苦難に立ち向かう経営努力の活動と報告であり、参加された会員の皆さまにも良い刺激となった様に思います。

例会での事例、また多くの経営者の方の苦難に立ち向かう姿勢を参考に、これからも我々青年経済人は歩みを止めず、一歩ずつ前に進んでまいります。

引き続きご理解とお力添えをよろしくお願いいたします。



会長挨拶



登壇者3名の事業説明資料

5月例会「コロナに負けない経営学講座」

今回、5月例会を担当させて頂き、「コロナに負けない経営学講座」と題して、ビジネス委員会より3名の方に登壇頂き、コロナ禍における新規事業展開についてお話頂きました。

ハイブリッド形式での開催にも関わらず、多くの会員の皆様にご参加頂き、例会前に会場に設置した物販会も大変好評頂きました。私自身、委員長として初めての担当例会で、大変緊張しましたが、ベテランの方々にアドバイス頂きながら、新入会員も含め、若手の方々に、各々細かい役割を完璧に努めて頂き、スムーズに運営できたことで、大変良い経験になりました。今期、ビジネス委員会では、3回の例会を担当させて頂きことになり、全3回で、ビジネスに直結する内容、情報の発信を行いたいと考えています。今回の5月例会を皮切りに、1年間を通して、少しでも、会員の皆様のビジネスの発展にお役立ちできる委員会活動が出来るようビジネス委員会一丸となって頑張りたいと思います。

ビジネス委員会 委員長 西川朋宏